



始めませんか ごみダイエット

～捨てればごみ 分ければ資源～

ますます便利になる私たちの生活。使い捨ての商品や容器が多くなり、ごみの量が増えてきました。環境に負荷の少ない、循環型社会を作るために、あなたもごみダイエットを始めませんか。

問 環境政策課環境衛生係 ☎ 44-3115

増加しているごみの量

市の燃やせるごみの量は、年々増加傾向にあり、平成19年度は23,342トンです。ごみの処理費用は、もちろん市民の皆さん一人ひとりの税金でまかなわれ、これからもごみが増え続ければ、当然ごみ処理にかかる経費も増えます。すると市財政に占めるごみ処理経費の比重が増え、市民サービスにも影響を及ぼすこととなります。

平成22年度までに10%削減

ごみの処理費用を削減するとともに、限りある資源を大切に「環境にやさしいまちづくり」を進めていくには、市民一人ひとりがごみの減量化・資源化に取り組むことが必要です。

家庭から出されるごみ袋の中には、資源化できる紙・布類が約57%、次いで生ごみが約15%含まれています（クリーンセンター分析結果より）。市では、平成18年度にごみの減量化・資源化を進める計画を作り、この中で1人1日当たりのごみ排出量を、平成22年度には平成15年度より10%削減することを目標としています。

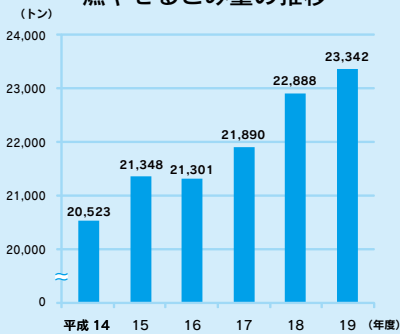
（1人1日当たりのごみ排出量）

●平成15年度実績 6800g

●平成22年度目標 6095g

◇1日当たりの削減目標は689gで、ミカン1個分の重さくらいです。

燃やせるごみ量の推移

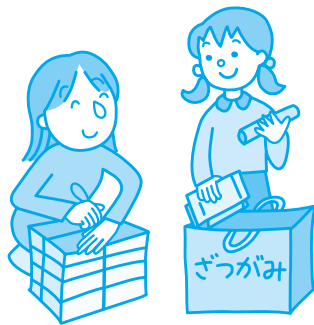


● 「もったいない紙ごみ」を分別しよう

家庭から排出される紙は、大きく分けて①新聞・ちらし②段ボール③雑誌・^{ざつがみ}雑紙の3つに分別されます。新聞・ちらしや段ボールなどは地域のPTAや子ども会などの皆さんに集団回収をさせていただいており、ほとんどが再利用されていますが、今一番問題になっているのは、雑紙が燃やせるごみとしてごみ袋の中にかくさん入っていることです。

<雑紙>

封筒、ティッシュの箱、菓子箱、包装紙、ダイレクトメール類、メモ用紙、名刺、カレンダー、紙製の手提げ袋、トイレットペーパーの芯などの紙全般です。



これらは、リサイクル可能な資源です。そのままごみ袋に入れるのはやめましょう。

雑紙の出し方

使用済の封筒や紙袋を利用し、散らばらないように口を閉じて、雑誌などと一緒に束ねてください（窓付き封筒のビニールやセロハンは取り除いてください）。

<リサイクルできない紙>

ワックスなどで防水加工された紙、カーボン紙、圧着ががき、感熱紙、写真、ビニールコート紙、汚れた紙、油がついた紙、ティッシュペーパー、ペーパータオルなど ※これらは、燃やせるごみに出してください。

古紙・古布を集団で回収する団体に、 奨励金を交付しています

対象者 市内に住所を有する方で構成された地域団体（自治会、子ども会、PTAなど）

※年度ごとに団体の登録が必要です。

対象品目 古紙（新聞、段ボール、雑誌類）、古布

補助金額単価 1kgにつき5円

団体登録に必要なもの 古紙等資源集団回収団体届出書

奨励金申請に必要なもの 古紙等資源集団回収事業奨励金交付申請書及び請求書、計量票または買い上げ伝票の写し、振込先の金融機関名、口座番号（郵便局は除く）、団体代表者の印鑑

◇届出書や申請書は、市ホームページからダウンロードできます。

10%のごみ削減にむけて みんなで実行「ごみ減量作戦」

● 「もったいない生ごみ」を減らそう

生ごみは必ず水切りをしてください。生ごみを捨てる時に「ぎゅっ」と絞って大さじ3杯（45cc）の水切りができます。「ぎゅっぎゅっ」と絞って大さ



じ4～5杯の水切りができます。これは、市全体で年間約700トン以上のごみの減量になります。

また、容器に入ったまま、燃やせるごみとして排出された賞味期限・消費期限切れの食品はありませんか。買い物は必要なものだけ計画的に購入し、残さず使い切りましょう。

生ごみは、生ごみ処理機を利用すれば、堆肥に生まれ変わります。

生ごみ処理機・生ごみ堆肥化容器を 購入した方に、補助金を交付しています

対象者 市内に住所がある方、堆肥化された生ごみを自己処理でき、臭いなどで周囲に迷惑を掛けずに維持管理ができる方

補助対象台数 ▽生ごみ処理機…1世帯につき1台
▽生ごみ堆肥化容器…1世帯につき2個

補助金額 ▽生ごみ処理機…購入額の1/2以内で20,000円まで
▽生ごみ堆肥化容器…1個あたり、購入額の1/2以内で3,000円まで

申請に必要なもの 生ごみ処理機等設置費補助金申請書及び請求書、領収書（購入年月日、購入金額、販売店名、商品名、購入者名（申請者と同一）が記入されたもの）の写し、振込先の金融機関名、口座番号（郵便局は除く）、印鑑（認印可）

◇申請書は、市ホームページ（<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>）からダウンロードすることができます。